

ロシアは 侵略戦争をやめ 撤退せよ！



たけだ 良介
日本共産党参議院議員

中野市出身 42歳
信州大学教育学部卒
～令和元年台風19号の
千曲川災害で高齢者
の救出にあたる～

《3月27日 安曇野市サンモリッツでの「たけだ良介」参議院議員の訴え》

- ロシアのウクライナ侵略は国際法違反であり、原発・学校・病院などへの攻撃は人道上也許せない。日本共産党はロシアに強く抗議し、直ちに戦争を止めることを求める。
- 気候危機も緊急課題である。石炭火力発電を止めさせ、省エネルギーや再生エネルギーへの転換へ本気で取り組む政治に変えていく。
- 自民党・維新の会は「米国との核兵器の共有」「敵基地への攻撃」を言いだし、「憲法改正」の動きを強めている。7月の参議院選挙は「平和がかかった選挙」となる。日本共産党の議席こそが平和を守り政治を変える「市民と野党の共闘」を強める最大の力となる。「平和の願い」を日本共産党に託していただきたい。必ず勝ち抜けるよう全力で頑張る。

3月議会報告

令和4年度一般会計予算 当初予算案から2事業を取り下げた予算案を可決

3月議会は3月3日から18日まで行われました。令和4年度一般会計予算案は議会の考えを町長に示し、町長の考えを聞いたところ、当初予算案から2事業（庁舎外壁塗装工事、かえで広場遊具整備事業、事業費：各3,000万円）を取り下げる考えが示されました。最終日に2事業取り下げの予算案（総額 50億8800万円）が上程され、賛成多数で可決しました。2事業や職員給料の削減などの議会の意見と町長の考えは下記のとおりです。

《 令和4年度一般会計予算案についての 議会の意見と町長の考え 》

- 庁舎外壁塗装工事、かえで広場の遊具整備事業について
 - ・議会の意見：財政危機のなかで、2事業は今、実施すべきなのか。経費削減の検討も必要では。
 - ・町長の考え：2事業は取り下げる。調査のうえ議会と協議し、再度、補正予算案として上程したい。
- 職員給料の削減について
 - ・議会の意見：町財政の再建のために町職員の給料削減も必要では。
 - ・町長の考え：行財政改革推進委員会の答申もあるので来年度、職員組合との協議の場を持ちたい。
- 特別職の報酬について
 - ・議会の意見：新教育長の報酬が町長よりも高くなることは住民からの理解も得られないのでは。
 - ・町長の考え：新教育長が着任したら早期に話し合いを行いたい。私に下駄を預けて欲しい。
- ハーブガーデン委託料について
 - ・議会の意見：町からハーブガーデンのビジョンを示して欲しい。委託料の額の精査も必要では。
 - ・町長の考え：来年度に検討し、体制を検討したい。

◎ 令和4年度一般会計予算案 賛成多数で可決（共産党議員：賛成）

《目玉事業》

- 小中学校給食費の給食費補助の年一人1万円増額。 予算額 2,262万円 財源：てるてる坊主ふるさと応援基金
- プレミアム付き商品券事業：1万円で1万3千円の買い物ができる商品券を発行する。
予算額 2,675万円 財源：国コロナ交付金
- 農業者・事業者への経済支援 予算額 6,000万円 財源：国コロナ交付金

◎ 陳情 消費税「適格請求書（インボイス）方式」の実施延期を求める陳情

- ・陳情団体 北アルプス民主商工会
- ・内容：来年10月から消費税「適格請求書（インボイス）方式」が開始されると零細事業者への影響が大きいので実施時期の延期を求める。
- ・審議結果：全議員の賛成で採択（服部久子議員：賛成討論 ※）

※ 服部議員賛成討論
インボイス制度で零細業者・農家・個人事業者が登録せずにいた場合、取引先から排除され廃業に追い込まれることになる。コロナ禍の今、同制度は実施すべきでない。

◎ 池田町議会も「ロシアのウクライナ侵攻を強く非難する決議」を可決（3月18日）